

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部片瀬市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 元 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域のまちづくりの拠点として、市民センターの機能を果たすために、施設を維持し行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民 (片瀬地区)				20,006 人	
根拠法令等							
事業実施内容	地域活動及び地域まちづくりの活動拠点となる市民センター施設等の維持管理及び施設運営を実施する。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先 : 小田急デパートサービス株式会社) (委託等内容 : 庁舎管理等) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	22,566 千円	委託料	5,169 千円	庁舎管理委託, 自家用電気工作物保安管理委託
		報酬	9,150 千円	非常勤職員報酬
		需用費	4,476 千円	消耗品費, 施設修繕費, 光熱水費等
		使用料及び賃借料	3,001 千円	使用料, 賃借料
その他		770 千円	旅費, 役務費	
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	22,566 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料	8 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (諸収入)		169 千円		
一般財源	22,389 千円			

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	2.58
再任用短時・任期付短時職員	0.80
非常勤職員	3.59
合計	6.97

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	80,422	54,298	55,282	58,673			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	58,774	49,002	47,031	50,205			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	14,341	14,875	12,898	13,416			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	44,433	34,127	34,133	36,789			
	職員数(常勤 非常勤)	3.68   9.00	2.58   9.00	2.58   3.63	3.38   3.59			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	33,267	23,481	23,785	26,429			
	②報酬合計(非常勤)	9,299	9,241	9,193	9,150			
	③退職金相当額	1,867	1,405	1,155	1,210			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	21,648	5,296	8,251	8,468			
	①減価償却費	9,123	9,123	8,899	8,746			
	②退職給与引当金繰入額	12,525	-3,827	-648	-278			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	191.20	420,619	127.73	425,105	129.31	427,501	136.67	429,317

成果実績	指標名	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
		実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設の維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。							
実績1単位あたりの総費用 A/実績（円）		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員（一部日額報酬の非常勤職員を含む）

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬（一部日額報酬を含む）の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	施設の老朽化に伴い修繕必要箇所が増加する傾向にある。
(2) (1)解決のための今後の取組	緊急性の高い箇所を優先的に修繕する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	施設を良好な状態に維持することにより，地域まちづくりの拠点としての機能を果たしながら行政サービスの提供を図ることができた。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き本事業を継続する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
3	市民組織交付金交付申請書の取次ぎについて	無	無	3	1
4	市民組織役員（変更）届の取次ぎについて	無	無	3	1
5	地域団体予算の支出・収入に関すること	無	無	3	3
7	敬老会の開催に関すること	無	無	1	
23	市民センター使用申請に関すること	無	無	1	2
24	市民センター使用変更申請に関すること	無	無	1	2
25	市民センター使用取消申請に関すること	無	無	1	2
26	市民センター施設修繕に関すること	無	無	1	1
27	市民センター庁舎総合管理業務委託に関すること	無	無	1	1
28	市税その他の収入金の収納に関すること	有	無	1	1
29	戸籍の届出受付に関すること	無	無	1	1
30	住民異動届の受付に関すること	無	無	1	1
31	印鑑登録等申請受付に関すること	無	無	1	1
32	住民票等交付申請に関すること	有	無	1	1

33	印鑑登録証明書交付申請に関する事	有	無	1	1
34	戸籍の証明交付に関する事	無	無	1	1
35	住民基本台帳カード交付申請の取次に関する事	無	無	1	1
36	外国人住民の住居地届出受付に関する事	無	無	1	1
37	特別永住者証明書に関する事	無	無	1	1
38	国民健康保険の加入等に関する事	無	無	1	1
39	国民年金の加入等に関する事	無	無	1	1
40	介護保険の申請受付等に関する事	無	無	1	1
41	後期高齢者医療制度の申請受付等に関する事	無	無	1	1
42	地区福祉窓口相談員の推薦に関する事	無	無	1	1
43	地区福祉窓口相談員の勤務に関する事	無	無	1	1
44	障がい福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	1	1
45	高齢者福祉制度の申請受付等に関する事	無	無	1	1
46	特定不妊治療費助成事業申請等の受付に関する事	無	無	1	1
47	所得(課税)証明書・非課税証明書の交付に関する事	有	無	1	1
48	納税証明書の交付に関する事	有	無	1	1
49	固定資産税証明書の交付に関する事	有	無	1	1
50	その他証明の交付に関する事	有	無	1	1
51	土地及び家屋の名寄帳の閲覧に関する事	有	無	1	1
52	有償刊行物の頒布の取次ぎに関する事	有	無	1	1
53	選挙管理委員会に対する選挙執行時の補助執行	無	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	地域対策関係費										担当課	部課名	市民自治部片瀬市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地区内の諸課題への迅速な対応を図る。						
対象	1. 個人	市民 (片瀬地区)				20,006 人	
根拠法令等							
事業実施内容	地区内の道路・下水・公園・環境等の日常生活ラインの障害への応急的な対策						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 245 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		需用費	167 千円	消耗品費・施設修繕費
		役務費	78 千円	手数料
財源内訳	H30年度 支出済額 245 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
一般財源	245 千円			

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.70
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.70

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	17,385	11,716	5,446	6,915
	(1)現金を伴う支出 (千円)	12,960	12,095	7,308	6,990
	事業費(支出済額-②報酬合計)	549	521	542	245
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	12,411	11,574	6,766	6,745
	職員数(常勤 非常勤)	1.30 0.00	1.20 0.00	0.70 0.00	0.70 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	11,752	10,921	6,453	6,417
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	659	653	313	328
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	4,425	-379	-1,862	-75
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	4,425	-379	-1,862	-75
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	41.33 420,619	27.56 425,105	12.74 427,501	16.11 429,317	

成果実績	指標名		目標	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
			実績	-	単位		-	単位		-	単位		-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。											
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-		-		-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	様々な緊急・応急的な課題に対し，限りある予算内では限度がある。
(2) (1)解決のための今後の取組	緊急性や市民への利便性・波及性を見極め対応する。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	市民が行う地域活動の充実を図り，公共施設の安全確保等，安心して暮らせるまちづくりの実現に寄与した。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き，本事業を継続する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
6	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらにかかる連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------



成果実績	指標名	総合防災訓練参加者数	目標	373	単位	333	単位	435	単位	0	単位	
			実績	597	単位	697	単位	654	単位	0	単位	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		20,261.31	11,034.43	6,894.50	-						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	幅広い層からの参加者を募るよう地域住民の意識向上を目指す。平成30年度は荒天のため訓練は中止。
(2) (1)解決のための今後の取組	訓練に幅広い層の参加が得られるよう内容を工夫し呼びかける。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	平成30年度は荒天のため訓練は中止。	
今後の方針	事業の方向性	現状維持
	引き続き, 本事業を継続する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
16	地区総合防災訓練の開催について	有	無	1	1

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	緑の広場設置事業費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部片瀬市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	03	項	01	目	02	細目	002	説明	02	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	市内に散在する空閑地を借地して、市民の憩いの場として解放し、災害時の一時避難場所とするなどの有効利用を図り、良好かつ快適な生活環境の確保を図るための維持管理を実施するもの。 (片瀬地区 6緑の広場)						
対象	1. 個人	市民(片瀬地区)					20,006 人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市緑の広場の確保に関する要綱						
事業実施内容	地域住民の憩いの場として緑の広場の適正な管理を実施するため、定期的な草刈りや除草、施設の維持管理を実施するもの。						
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: ガーデンサービス株式会社) (委託等内容: 緑の広場の草刈業務) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 2,364 千円	事業費節別内訳													
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容											
		需用費	541 千円	施設修繕費											
		役務費	152 千円	手数料											
		委託料	1,671 千円	草刈業務委託											
財源内訳	H30年度 支出済額 2,364 千円	事業費節別財源内訳			<b>3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)</b> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成30年度</td> </tr> <tr> <td>正規職員等</td> <td>0.15</td> </tr> <tr> <td>再任用短時・任期付短時職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0.15</td> </tr> </table> ※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外) ＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員		平成30年度	正規職員等	0.15	再任用短時・任期付短時職員	0.00	非常勤職員	0.00	合計	0.15
			平成30年度												
		正規職員等	0.15												
		再任用短時・任期付短時職員	0.00												
		非常勤職員	0.00												
		合計	0.15												
		費目	支出済額(千円)												
分担金・負担金															
使用料・手数料															
国庫支出金															
県支出金															
その他( )															
一般財源	2,364 千円														

## 4. コスト分析

コスト 支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
	行政費用 A	6,166	5,494	3,305	3,793			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	5,145	5,504	3,848	3,809			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	2,281	2,611	2,398	2,364			
	償還金利子	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	2,864	2,893	1,450	1,445			
	職員数(常勤 非常勤)	0.30 0.00	0.30 0.00	0.15 0.00	0.15 0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	2,712	2,730	1,383	1,375			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	152	163	67	70			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	1,021	-10	-543	-16			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	1,021	-10	-543	-16			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	14.66	420,619	12.92	425,105	7.73	427,501	8.83	429,317



成果実績	指標名		目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績			-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由		緑の広場の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。								
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)				-		-		-		-	

※1 職員数・・・[常勤]一般職員，再任用職員，任期付職員，嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し，事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	緑の広場の施設は全体的に老朽化が進んでおり，広場区域の境界であるフェンス等施設も老朽化が進み，修繕予算は限りがあるので，緑の広場のあり方について検討が必要。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後，要綱や管理方針の検討を公園課と進め，みどりの広場として必要があるならば，改修等に向けての予算化が必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	緑の広場利用者が安全で快適に利用できる環境の維持管理が図られた。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	緑は市民の安全で快適な生活を支え，潤いを与えてくれるものである。今後も緑の広場設置事業を実施することにより，緑の防災機能や景観機能，環境保全機能，レクリエーション機能の向上を図る。また，令和元年度からは，地域執行分の事業としてではなく，公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
20	緑の広場の維持管理に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園管理業務費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部片瀬市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	02	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	公園利用者の利便性と安全性を堅持し、みどり豊かな都市環境の向上を図り、市民に潤いと憩いの空間を提供するため、公園内の所木剪定や草刈りなど定期的な維持管理を実施するもの。 (片瀬地区 18公園)						
対象	1. 個人	市民(片瀬地区)			20,006 人		
根拠法令等	法律等	都市公園法・都市公園法施行令・都市公園法施行規則・藤沢市都市公園条例・藤沢市都市公園条例施行規則					
事業実施内容	1 公園内の定期的な維持管理 2 公園内の遊器具及び施設の修繕						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社橋本造園土木) ) (委託等内容: 公園の維持(樹木剪定, 草刈, 清掃等) ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度 支出済額 13,078 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主な事業内容
		需用費	1,535 千円	施設修繕費
		役務費	747 千円	手数料
		委託料	10,796 千円	公園管理業務委託
財源内訳	H30年度 支出済額 13,078 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	30 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ( )		
		一般財源	13,048 千円	

### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	0.30
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.30

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)  
＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
コスト 支出	行政費用 A	14,144	15,193	16,239	15,937			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	13,463	15,200	15,977	15,969			
	事業費(支出済額-②報酬合計)	11,554	13,271	13,077	13,078			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	1,909	1,929	2,900	2,891			
	職員数(常勤 非常勤)	0.20   0.00	0.20   0.00	0.30   0.00	0.30   0.00			
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167			
	①職員給与合計(常勤)	1,808	1,820	2,766	2,750			
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0			
	③退職金相当額	101	109	134	141			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	681	-7	262	-32			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	681	-7	262	-32			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
④その他 ( )	0	0	0	0				
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	33.63	420,619	35.74	425,105	37.99	427,501	37.12	429,317

成果実績	指標名	-	目標	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	実績	-	実績	-	単位	-	単位	-	単位	-	単位
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由	公園の維持管理を目的とした事務事業のため、指標の設定はできない。									
実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	供用開始から時間が相当経過した公園数が多く, 老朽化した公園施設の補修が現予算では追いつかない状況である。同様に, 樹木の生長が非常に著しく未剪定箇所が多いため, 周辺の民地や近隣への影響が出ている状況である。
(2) (1)解決のための今後の取組	今後, 維持管理方針や水準を見直す必要がある。具体的には, 樹木の絶対数を減らす伐採の検討や, 危険度に応じた改修施設の優先順位付けを行い, 長寿命化計画と併せた総合的な対応を検討する取組が必要と考える。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園利用者が安全で快適に利用できる環境をつくった。
今後の方針	<p>事業の方向性 <b>休止・廃止・完了</b></p> <p>公園利用者の利便性と安全性を確保するため, 公園内の樹木や施設などの適切な維持管理を継続して実施していく。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。</p>

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
14	街区公園管理業務委託に関する事	無	無	3	3
17	公園の修繕に関する事	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	------	-----	----------

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート簡易版(平成30年度分)

事務事業名	公園愛護会育成費(地域執行分)										担当課	部課名	市民自治部片瀬市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	09	項	04	目	04	細目	002	説明	04	課等の長	村山 勝彦	電話	6264

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	平成 30 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	街区公園等の管理(清掃・除草等)を地域住民の協力を得て行うため、公園愛護会(市民により構成される団体)設立を推奨し、地域による公園自主管理組織を育成する。						
対象	1. 個人	市民(片瀬地区)				20,006	人
根拠法令等	その他(要綱等) 藤沢市公園愛護活動実施要綱, 藤沢市公園愛護会交付金交付要綱						
事業実施内容	片瀬地区内公園愛護会への助成。						
事業実施手法(該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 ( : ) <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( : ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 交付金:公園愛護会 )						

## 2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	H30年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	主な事業内容
	521	負担金補助及び交付金	521 千円	公園愛護会連絡協議会交付金
	千円			
財源内訳	H30年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額(千円)	
	521	分担金・負担金		
	千円	使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他( )		
	一般財源	521 千円		

3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)	
	平成30年度
正規職員等	0.10
再任用短時・任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.10

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)+任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

## 4. コスト分析

コスト支出	年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	行政費用 A	5,687	4,353	-203	1,630
	(1)現金を伴う支出(千円)	4,326	4,365	990	1,485
	事業費(支出済額-②報酬合計)	507	507	507	521
	償還金利子	0	0	0	0
	人件費合計(①+②+③)	3,819	3,858	483	964
	職員数(常勤 非常勤)	0.40 0.00	0.40 0.00	0.05 0.00	0.10 0.00
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167
	①職員給与合計(常勤)	3,616	3,640	461	917
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0
	③退職金相当額	203	218	22	47
	(2)現金を伴わない支出(千円)	1,361	-12	-1,193	145
	①減価償却費	0	0	0	0
	②退職給与引当金繰入額	1,361	-12	-1,193	145
	③不納欠損額	0	0	0	0
④その他( )	0	0	0	0	
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	13.52 420,619	10.24 425,105	-0.47 427,501	3.80 429,317	

成果実績	指標名	公園愛護会数	目標	10	単位 団体	10	単位 団体	10	単位 団体	11	単位 団体	
			実績	10	単位 団体	10	単位 団体	10	単位 団体	11	単位 団体	
	数値で表せない効果又は上記指標名の設定ができない理由											
	実績1単位あたりの総費用 A/実績 (円)		568,700.00	435,300.00	-20,300.00	148,181.82						

※1 職員数・・・[常勤]一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

## 5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成30年度末時点の課題	公園愛護会会員の高齢化が進んでいる状況で, 解散する団体や, また愛護会の活動自体だけではなく, 交付金申請書類等の事務手続きが煩雑であることから, 会員への負荷となっている状況。
(2) (1)解決のための今後の取組	公園愛護会制度について再検討し, 書類の簡素化や制度自体の活動内容の見直しなどの「制度のありかた」の整理を行う。

## 6. 事務事業の評価と今後の方針

評価	公園愛護会へ助成することにより, 公園管理の助力となった。	
今後の方針	事業の方向性	<b>休止・廃止・完了</b>
	市民との協働による公園管理の助力となっているので, 維持する。また, 令和元年度からは, 地域執行分の事業としてではなく, 公園課が全市的な視点に基づいて実施する。	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託(一部含む)の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
18-①	公園愛護会の設立に関すること	無	無	1	1
18-②	公園愛護会交付金の交付に関すること	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満, レベル2は10%以上30%未満, レベル3は30%以上。

※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響, レベル2は部内への影響, レベル3は他部又は全庁への影響。

## 8. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	------	-----	----------